

龍谷大学大学院 NPO・地方行政研究コース
10周年 記念シンポジウム

地域公共人材の挑戦

一枠を超え、今を越えるー

program

第Ⅰ部・討論 枠を超え、 現場からの発信

発言者（五十音順）

小林美智子（茨木市議会議員・2012年度本コース修了生）

齊藤 徹（株式会社アグティ取締役）

中原 一憲（明石市人事課係長）

南 珣賢（NPO法人京都コリアン生活センター「エルファ」事務局長）

司 会

深尾 昌峰（本学政策学部准教授）

第Ⅱ部・講演 今を越え、 未来をつくる

講演者（講演順）



堀 孝弘

（生駒市環境経済部次長・
2010年度本コース修了生）



逢坂 誠二

（本学政策学部客員教授 /
前衆議院議員 / 元ニセコ町長）

司 会

土山希美枝（本学政策学部准教授）

レセプション

日 時：12月7日（土）13時30分～17時

場 所：龍谷大学深草キャンパス 22号館201教室

龍谷大学大学院「NPO・地方行政研究コース」は、世界的（グローバル）な視野をもちつつ、人々の暮らしの現場である「地域」（ローカル）に足場をおいて、幅広く現代社会が抱える課題の解決にむけて、自分に何ができるかを考え、行動する人材（地域公共人材）の育成を目標に掲げ、2003年度に出発しました。

現代社会が抱える課題とは、地球温暖化や生物多様性の危機であり、豊かな社会での貧困と格差の拡大であり、人権や生存保障のセーフティネットの不安などです。

これらの危機、不安を解決するには、既存のしくみや組織の枠を超え、新たな発想・視点で相互連携の道をひらき、閉塞した時代状況を越える必要があります。

既存の枠とは、たとえば、

「NPO・企業・自治体といったセクターの枠」「研究者と実務家といった職業上の枠」「自然科学と社会科学、また工学、法学、政治学、経済学等々といった専門領域の枠」「雇用、福祉、医療、環境、人権等々の政策領域の枠」などです。

暮らしの現場である「地域」から、これらの枠を超え、相互連携によって課題解決の道を開くことのできる人材の重要性とその育成方策について討論をおこない、NPO・地方行政研究コースの新たな10年のスタートにします。